

5. 医療

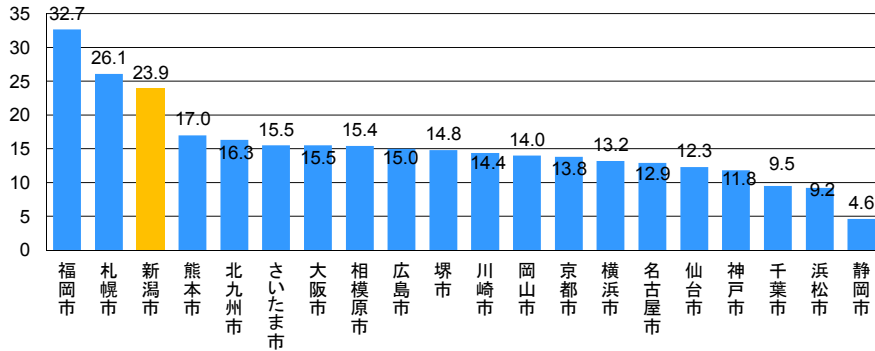
花開く活力、
広がる笑顔。
政令市新潟



政令市別 1ヵ月生存率

(単位: %)

資料:新潟市資料(H23)



※1ヵ月生存率:市民に目撃された心肺停止の傷病者で、
その原因が心疾患だった人のうち、1ヵ月生存した人の割合

本市の1ヵ月生存率は23.9%と政令市中第3位で、福岡市、札幌市に次ぐ高い割合となっている。(1ヵ月生存率は、心肺機能が停止した傷病者に対し、市民、救急隊、医療機関等による迅速な対応が行われることで割合が高くなる。)

6. 雇用

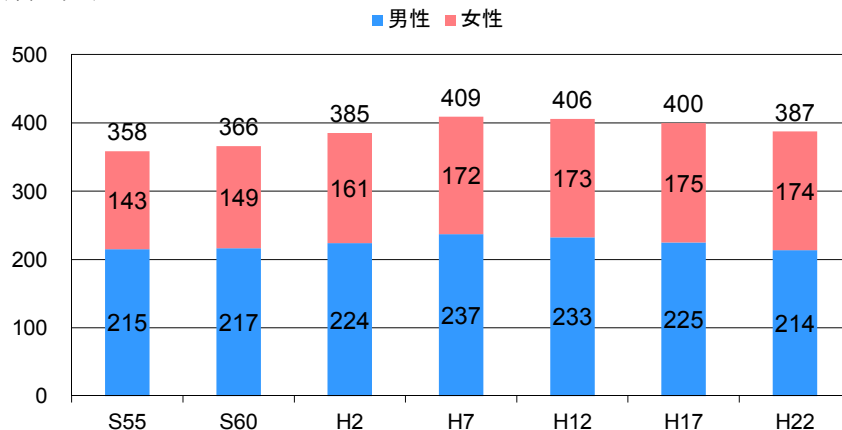
花開く活力、
広がる笑顔。
政令市新潟



本市における就業者数の推移

(単位:千人)

資料:国勢調査

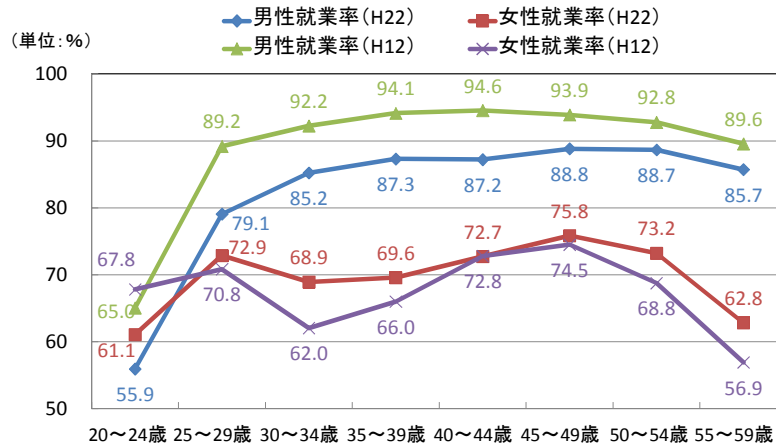


本市の就業者数は平成7年をピークに減少。平成17年と平成22年を比較すると、男性の就業者数が大幅に減少している。

6. 雇用

本市の年齢階級別就業率

資料：国勢調査(H22)

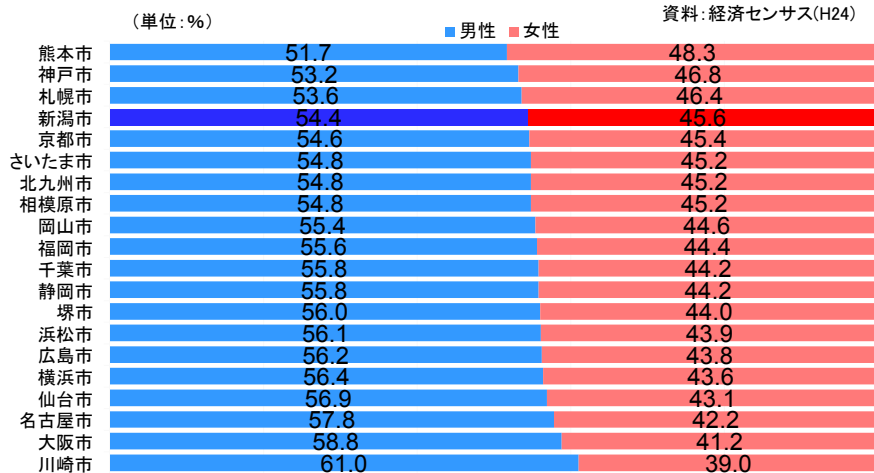


女性の就業率は、全世代を通じ上昇傾向にあり、男性は全世代を通じて下降傾向にある。

6. 雇用

政令市別 従業者数の男女構成比

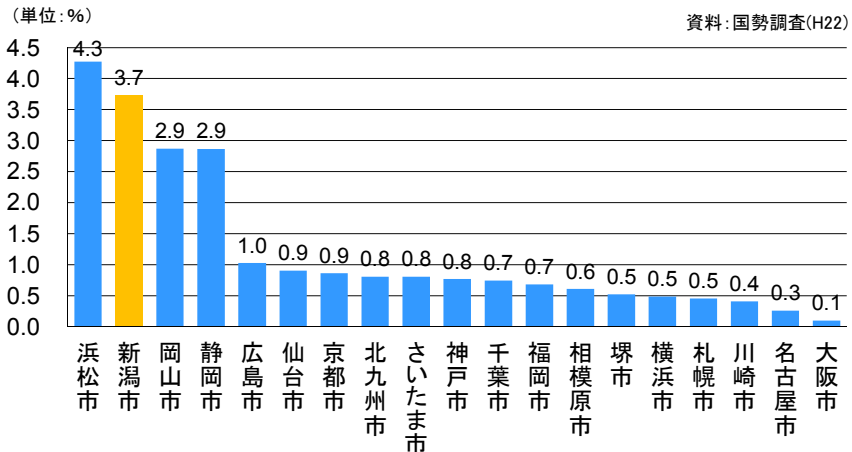
資料：経済センサス(H24)



本市における従業者数の男女構成比は男性が54.4%、女性が45.6%。政令指定都市の中で4番目に女性の構成比が高い。

6. 雇用

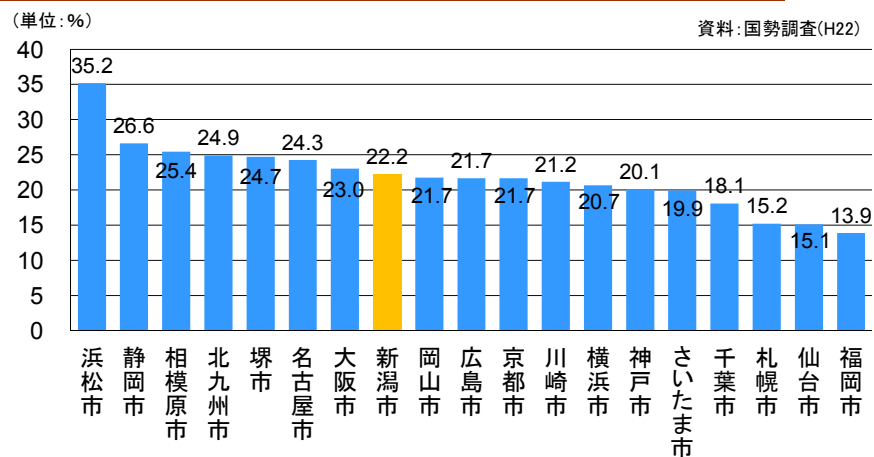
政令市別 第1次産業の就業者割合



本市の第1次産業の就業者の割合は3.7%で、政令市中第2位となっており、浜松市に次いで割合が高くなっている。

6. 雇用

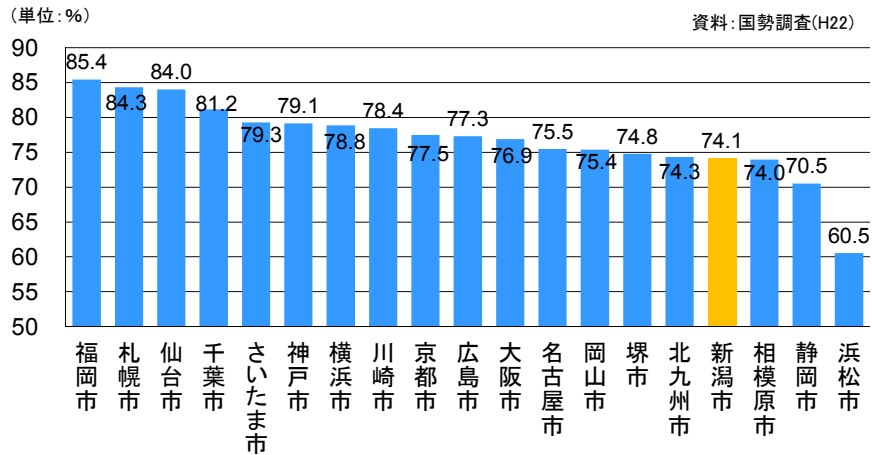
政令市別 第2次産業の就業者割合



本市の第2次産業の就業者の割合は22.2%で、政令市中第8位となっている。第1位は浜松市で35.2%。

6. 雇用

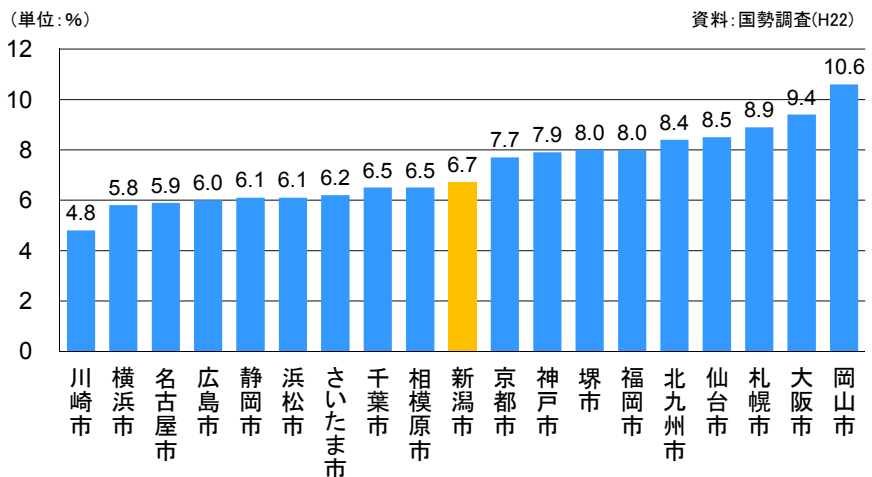
政令市別 第3次産業の就業者割合



本市の第3次産業の就業者の割合は74.1%で、政令市中第16位となっている。第1位は福岡市で85.4%。

6. 雇用

政令市別 25～39歳の完全失業率(男性)



本市の25～39歳の男性の完全失業率は6.7%で、政令市中第10位となっている。一番低いのは川崎市で4.8%。一番高いのは岡山市で10.6%。

6. 雇用

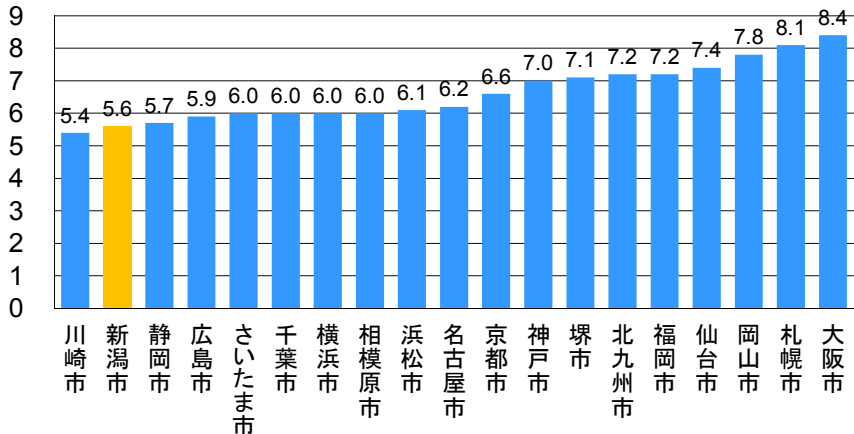
花開く活力、
広がる笑顔。
政令市新潟



政令市別 25～39歳の完全失業率(女性)

(単位: %)

資料: 国勢調査(H22)



本市の25～39歳の女性の完全失業率は5.6%で、政令市中川崎市に次いで2番目に低くなっている。一番高いのは大阪市で8.4%。

6. 雇用

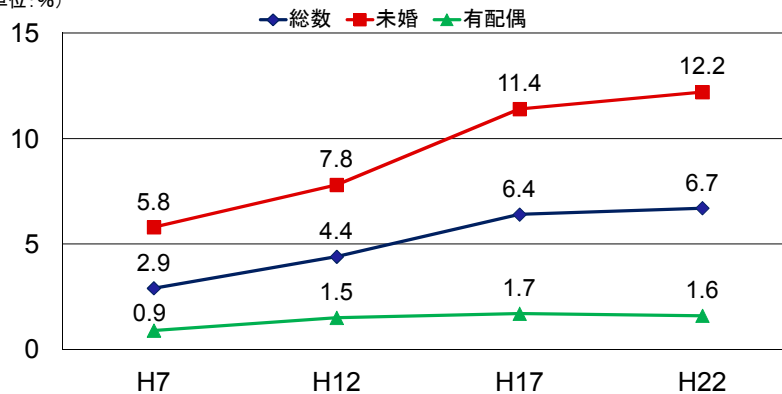
花開く活力、
広がる笑顔。
政令市新潟



本市における男性(25～39歳)の完全失業率の推移

(単位: %)

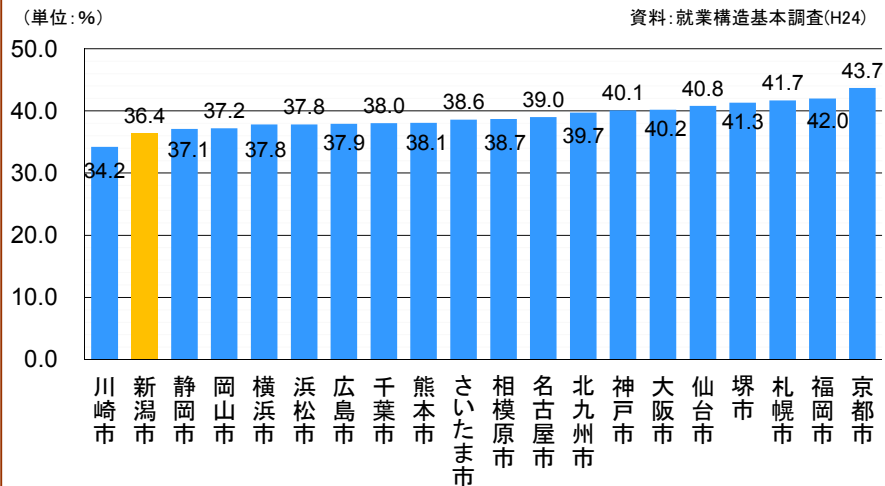
資料: 国勢調査



本市の25～39歳の男性の完全失業率は上昇傾向にある。既婚者は横ばい傾向であるのに対し、未婚者の完全失業率の上昇の割合が大きくなっている。

6. 雇用

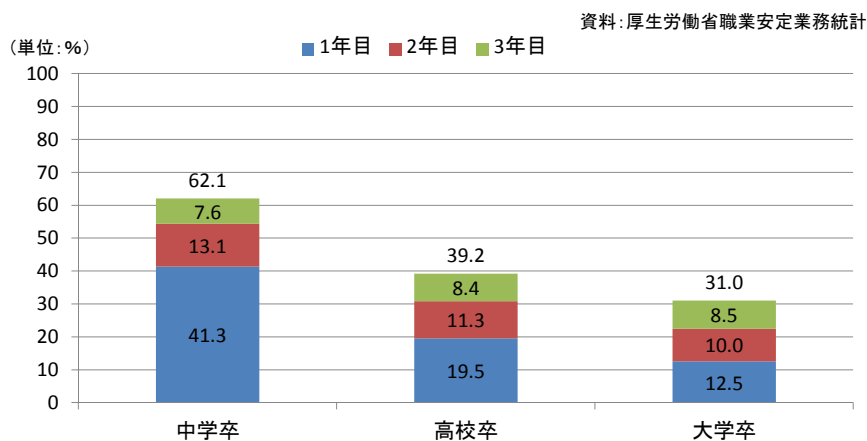
政令市別 非正規雇用者割合



本市の非正規雇用者割合は36.4%で政令指定都市の中で2番目に低い割合。
最も高いのは京都市で43.7%、次いで福岡市が42.0%。

6. 雇用

全国における新規学卒者の離職状況



※平成22年3月卒業者の離職率

中学、高校、大学の卒業3年以内の離職率が中学卒で62.1%、高校卒で39.2%、大学卒で31.0%となっており、なかでも中学卒1年目の離職率が41.3%と高い率になっている。

6. 雇用

花開く活力、
広がる笑顔。
政令市新潟



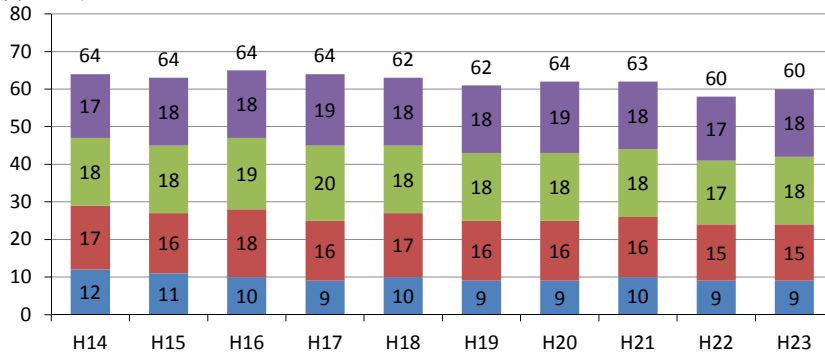
全国における若年無業者数の推移

(単位:%)

資料:総務省統計局「労働力調査」

(単位:万人)

■ 15～19歳 ■ 20～24歳 ■ 25～29歳 ■ 30～34歳



※平成22年3月卒業者の離職率 ※H23のデータは岩手県、宮城県及び福島県を除く全国の結果
※端数調整しているため、内訳と合計と一致しない

若年無業者(15～34歳の非労働力人口のうち、家事も通学もしていない者)は10年間
ほぼ横ばいで推移している。

7. 住環境

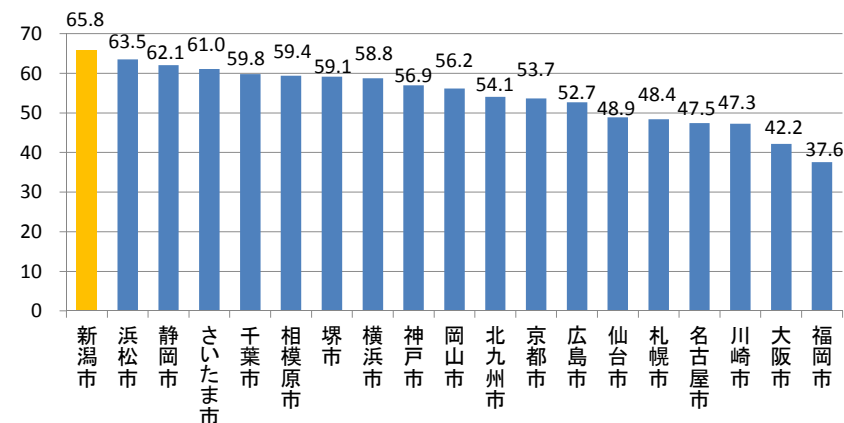
花開く活力、
広がる笑顔。
政令市新潟



政令市別 持ち家率

資料:国勢調査(H22)

(単位:%)



本市の住宅に住む一般世帯のうち、持ち家の世帯の割合は65.8%で、政令市19市中第1位となっている。